

記入例

とりまとめを行う組織が記入します。 No.

全国社会就労センター協議会 令和7年度永年勤続表彰候補者推薦書

とりまとめを行う組織が記入します。

推薦者氏名
(都道府県社協/
セルフ協代表者)
(※1)

★★ ★★

公印

印

(令和7年4月1日現在)

ふりがな	〇〇 〇〇	勤続年数 (令和7年 4月1日現在)	(通算20年以上) 28年 6ヶ月 * 社会就労センター(セルフ)以外の勤務期 間は 1/2換算でご記入ください				
氏 名	〇〇 〇〇	令和7年4月1日現在、全国 セルフ協議会施設に所属して いることが、推薦の条件と なります。					
職 名	サービス管理責任者						
法人名	社会福祉法人〇〇の里						
施設・事業所名	社会就労センター△△						
施設・事業所 所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都〇〇区〇〇-〇						
施設代 担当	TEL: 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 FAX: 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇		(職名)				
職歴の 大要	就任(職)年月日 【西暦】	退任(職)年月日 【西暦】	勤続年数(※2)	施設種別(※3)	法 人 名	施 設 名	役 職
	1987 年4月1日	1997年3月31日	5年0ヶ月	セルフ・セルフ以外	(福)〇〇福祉会	〇〇園	
	1997 年4月1日	2008年9月末日	11年6ヶ月	セルフ・セルフ以外	〃	障害者就労支援施設〇〇	就労支援員
	2013 年4月1日	2024年3月31日	12年0ヶ月	セルフ・セルフ以外	(福)△△の里	社会就労センター△△	サービス管理責任者
	年 月 日	年 月 日	年 月 日	セルフ・セルフ以外			
	直近の勤続年数の算定期間は令和 7年3月末日までの期間です。		全国セルフ協議会事業所ではな くても、セルフ(※3)の事業所に 勤務していれば勤続年数に含める ことができます。 ※但し、現所属が全国セルフ協 の会員施設であることが必要です。		役職が複数の場合は、上位、また は、主な役職をご記入ください。 同事業所内での役職の変更の履歴 についてのご記入は不要です。		
	年 月 日	年 月 日	年 月 日	セルフ・セルフ以外			
	年 月 日	年 月 日	年 月 日	セルフ・セルフ以外			
	年 月 日	年 月 日	年 月 日	セルフ・セルフ以外			
	現在に至る						
	(通算合計)28 年 6ヶ月						

受賞者一覧への 掲載可否	☒ 可 ☐ 不可	※ご受賞が決定した場合、総合研究大会参加者、セルフ協関係者に配布するための 「受賞者一覧(冊子)」を作成します。当該冊子への掲載可否をチェックしてください。
-----------------	---	---

参考事項

(※1) 推薦者氏名と公印の捺印については、推薦書のすべてではなく別紙(例:「全国社会就労センター協議会永年勤続表彰推薦書」)を作成いただき、そこに推薦者氏名の記入と公印の捺印をいただく形式でも構いません。

(※2) 「セルフ」は、障害者総合支援法下の就労系事業(就労継続支援A型・B型、就労移行支援、就労定着支援、生産活動あり生活介護、地域活動支援センター)、生保・社会事業授産施設、旧体系下の授産施設(入所・通所)、福祉工場等を指します。

推薦者氏名(法人理事長)

〇〇 〇〇

公印

印